



2021年5月18日(火)

株式会社ゼスト

SKE48 6期生単独ライブ開催！

卒業の竹内彩姫「メンバーの夢がかなう瞬間を、スタッフとして支えられる人になれたら」

名古屋・栄を拠点に活動するSKE48の6期生が、2回目となる単独ライブ『SKE48 6期生 Zepp Nagoya 単独ライブ 2nd ～6期が好きだ～ Supported by ゼロポジ』をZepp Nagoyaで開催。ライブの様子はTBSチャンネルで生中継放送されました。

SKE48の6期生は2012年11月に加入し、2019年9月に念願の6期生初単独ライブを開催。現在は、チームKⅡ所属の青木詩織、北野瑠華、竹内彩姫、日高優月、チームE所属の井田玲音名、鎌田菜月、熊崎晴香の全7名が在籍しています。今月末でSKE48を卒業し、所属事務所へ社員として入社を発表をしている竹内彩姫にとって6期生全員で立てる最後の大きなステージとなりました。



6期生(前列左から)青木詩織、竹内彩姫、北野瑠華
(後列左から)井田玲音名、熊崎晴香、日高優月、鎌田菜月



2年ぶり、2回目となる6期生単独ライブは、竹内彩姫と熊崎晴香をセンターに「神々の領域」で幕開け。1期生が大切にしてきたこの曲は、6期生初単独ライブで「これからのSKE48を引っ張っていく存在になる」という決意表明として披露した曲。セットリストを耳にした1期生松井珠理奈からの提案により、今回はオリジナル衣装で披露することになりました。「片思い Finally」、最新シングル「恋落ちフラグ」と、SKE48の代表曲の後は、(チーム別での活動がメインとなっているため)普段パフォーマンスしない別チームの曲をそれぞれ披露。全員でチームSのクールな「Parting shot」、チームEの井田、鎌田、熊崎が、チームKⅡの「キスポジション」、チームKⅡの青木、北野、竹内、日高がチームEの「オレトク」、さらに全員で若手ユニットカミングフレイバーの「せ～ので言おうぜ！」と、新鮮な魅力をアピールしました。

続いて卒業する竹内の希望で、竹内と日高が初めてSKE48のシングル表題曲選抜に入った「金の愛、銀の愛」をしつりと魅せます。竹内が、「総選挙3回のランクイン、ありがとうございました」と感謝を伝え、2016年の「AKB48 45th シングル 選抜総選挙」で自身が初めてランクインした時の曲「伝説の魚」、2017年発売のAKB48のアルバム収録曲「青くさいロック」では、息の合ったダンスを披露。さらに竹内と、ドラフト1期生から9期生までのメンバーから各1名ずつでがステージに登場し、7名で「チャンスの順番」を披露しました。竹内は、「仲がいいというのはもちろん、将来を期待しているメンバーに各期を代表して来てもらいました。同期でなにかを目指す大切さを知ってもらえたらと思って選びました」と話し、「ゼストに就職するからオタ卒されちゃったら困るのよ！」と茶目っ気たっぷりに、これからもSKE48を応援してほしい気持ちを伝えました。

6期の思い出を語る映像に続いて、ライブタイトルの「6期が好きだ」をテーマに、「オネストマン」、「君のことが好きだから」、「夕立の前」を表情豊かに披露し、「無意識の色」で本編が閉幕。

アンコールで「夏よ、急げ!」、「パレオはエメラルド」とSKE48らしさ全開の曲の後、竹内はまだ卒業する実感がわいてこないとしながらも、「私はここでやり残したこと以上に、次に進んでから自分がどうなっていくという未来がすごく楽しみで、卒業っていう決断をしました。これからの6期生の活躍は私もすごく楽しみだし、後輩のみんなの成長も見たいし、今日だって夢がかなった一つなので、一人でも多くのメンバーの夢がかなう瞬間を、今度はスタッフとして支えられる人になれたらいいなと思っています」と挨拶。6期でよかったとしみじみ語り、メンバーには「応援してくれるみんなを信じて、これからも活躍してってほしいなと思います。8年半弱位、ありがとうございました」とエールを送り、客席に向けて「皆さんもありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えました。

北野からサプライズで竹内へ「6期生からプレゼントです」と、メンバーみんなからのメッセージの入った、手作りアルバムをプレゼント。

竹内は、「これからの未来がすごく楽しみです」と「未来が目にしみる」で6期生単独ライブを締めくくりました。と思いきや、「オキドキ」のイントロが流れてきて、前回の6期生ライブでもあった、“エンドレス「オキドキ」”で名残を惜しむことに。ラストは、「オタ卒せずにこれからもSKE48を盛り上げてくれますかー？これからもSKE48で人生を彩りましょう！」と竹内が呼びかけ、全員笑顔で閉幕となりました。

SKE48は、7月から8月にかけて、5都市6会場にて、チームS、チームKII、チームEとチーム別でのZeppツアーを開催。9月には、日本ガイシホールで13周年コンサートを開催いたします。

また、5月29日(土)には、SKE48劇場でのチームKII「最終ベルが鳴る」公演を、女性無料招待公演としてスペシャル企画を実施するなど、新たな企画も続々計画中です。是非ご注目ください。

SKE48 6期生 Zepp Nagoya 単独ライブ 2nd ～6期が好きだ～Supported by ゼロボジ 2021年5月18日(火) 会場：Zepp Nagoya

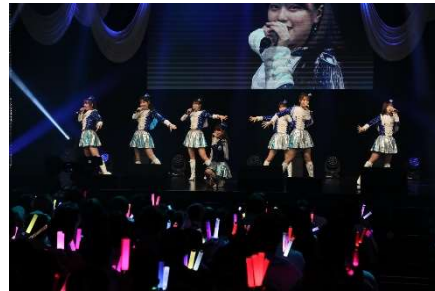
開場 17:00 / 開演 18:00 来場者数：641名(定員：1,864名)

出演メンバー：6期生(青木詩織、北野瑠華、竹内彩姫、日高優月、井田玲音名、鎌田菜月、熊崎晴香)
(シークレット：松本慈子、相川暖花、上村亜柚香、倉島杏実、大谷悠妃、赤堀君江)

<Set List>

-overture-

- | | |
|-----------------|---|
| 1. 神々の領域 | 6期生全員 |
| 2. 片思い Finally | 6期生全員 |
| 3. 恋落ちフラグ | 6期生全員 |
| 4. Parting shot | 6期生全員 |
| 5. キスポジション | 井田、鎌田、熊崎 |
| 6. オレトク | 青木、北野、竹内、日高 |
| 7. せ～ので言おうぜ! | 6期生全員 |
| 8. 金の愛、銀の愛 | 竹内、日高 |
| 9. 伝説の魚 | 6期生全員 |
| 10. 青くさい口ック | 6期生全員 |
| 11. チャンスの順番 | 竹内 / 松本慈子(ドラフト1期)、相川暖花(7期)、上村亜柚香(ドラフト2期)、倉島杏実(8期)、大谷悠妃(ドラフト3期)、赤堀君江(9期) |
| 12. オネストマン | 6期生全員 |
| 13. 君のことが好きだから | 6期生全員 |
| 14. 夕立の前 | 6期生全員 |
| 15. 無意識の色 | 6期生全員 |
| ～ENCOLE～ | |
| 16. 夏よ、急げ! | 6期生全員 |
| 17. パレオはエメラルド | 6期生全員 |
| 18. 未来が目にしみる | 6期生全員 |
| 19. オキドキ | 6期生全員 |



☆チームKII「最終ベルが鳴る」女性無料招待公演

2021年5月29日(土) 開演時間：13:00

【出演メンバー】 青木詩織・荒井優希・太田彩夏・岡本彩夏・北野瑠華・惣田紗莉渚・日高優月・古畑奈和

※出演メンバーは変更となる場合がございます。ご了承下さい。

詳しくはコチラ⇒<https://www.ske48.co.jp/news/?id=1621146403>

☆夏のZeppツアー スケジュール

【札幌】2021年7月11日(日)	Zepp Sapporo	出演：チームE
【東京】2021年7月17日(土)	Zepp Haneda (TOKYO)	出演：チームKII
【大阪】2021年7月25日(日)	Zepp Osaka Bayside	出演：チームS
【福岡】2021年8月1日(日)	Zepp Fukuoka	出演：チームKII
【名古屋】2021年8月11日(水)	Zepp Nagoya	出演：チームS
【名古屋】2021年8月21日(土)	Zepp Nagoya	出演：チームE

☆日本ガイシホール13周年コンサート

2021年9月25日(土)、9月26日(日)

会場：日本ガイシホール

※新型コロナウイルスの状況を鑑みながら、チケット販売については決まり次第、SKE48公式HPにてご案内させていただきます。

■SKE48公式HP

<http://www.ske48.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ
株式会社ゼスト
E-mail info@zest-corp.com

<終演後 6期生メンバーコメント>

【北野瑠華】

2回目ということで、メンバーもまた違った気合の入れ方で今回ステージに立ちました。1回目のステージでこれからSKE48の先頭に立って引っ張っていくという覚悟を決めてステージに立ったので、それから2年、それぞれのチームで後輩に思いを伝えたりとか、姿勢が変わったかなと思います。改めてステージに立ち6期を客観的に見たらそれぞれ成長した部分もあり、みんな堂々とステージに立って一つ一つ出る言葉も迷いがなく、やっぱりあのステージがあってここまで成長できたんだと、その成長を今日は見てもらえたのかなと思います。

【日高優月】

今日は限られた人数でしたが、無事お客さんに入場いただいたのライブと、タブレットやテレビ等、いろんなところから観られるように工夫していただき、楽しみにして下さる方がたくさんいる中で無事終わることができて良かったと思います。

今回のライブを通して改めて同期っていいなということか、夢を叶えることっていいなとか、それを叶えたのが同期で良かったとか、9年目ですけど、そういう新たな絆ができたのがいいなと思いましたし、自分以外のメンバーの存在の大きさを改めて感じたライブでした。

【井田玲音名】

2回目となる6期生だけのライブで、今日はさきぼん（竹内彩姫）の願いもあって後輩の子達も観に来てくれました。私は後輩に強く、厳しいことを言ったりとか、自分の気持ちを伝えることが苦手なんですけど、今日のライブを後輩も見ってくれたと思うので、その子達に背中で見せるとまで格好良いことは言えないかもしれないけど、私たちのパフォーマンスを見て、同期でライブしたいとか、SKE48ってこういう場所なんだと改めて思ってもらえる、そんなライブになったらいいなと思いながらステージに立ったので伝わってたらいいなと思います。

これからも6期生それぞれのチームで活動していきますが、今日見られなかったメンバーにも伝えていけたらいいなって改めて思いました。

【熊崎晴香】

今日を通して改めて6期って最高だな、好きだなって思いましたし、みんなのパフォーマンスにSKE48らしさが出ていて、昔のSKE48を大事にしつつ、今のSKE48に新しい風を入れてる感じがして、すごく幸せな時間でした。今年、日本ガイシホールでのライブに続いてZepp Nagoyaが劇場外での2回目のライブとなりましたが、SKE48の新たな風、ウェイブとして、またこのメンバーで引っ張って、SKE48の良さをたくさんの方に知ってもらえたらいいなと思います。

【鎌田菜月】

当たりだと思っていたことが、このコロナ禍でしばらくできず、6期生でのZeppライブが決まってから、セットリストを作って、みんなでレッスンをしてという当たり前だった一瞬一瞬がすごく愛しいな、同期って愛しいなというのを、レッスンからずっと感じていました。みんな楽屋からずっと賑やかで楽しくて、今日を迎えられて良かったなと思います。

SKE48としてはこの後、夏のZeppツアーが控えていて、このZepp NagoyaではチームEとしてまたステージに立たせてもらいます。その時に先輩としての背中を見せられたらいいなと思いますし、今日のライブに続くぞというガツガツした後輩もいると思うので、そういう一つの起爆剤として今日がSKE48にとってプラスになる1日になれば嬉しいなと思います。

【青木詩織】

6期生単独のZeppライブが2回目でしたが、SKE48としては珠理奈さん（松井珠理奈）とちゆりさん（高柳明音）が卒業されてからの初めてのライブで、それを任せてもらったのが嬉しかったです。ここから6期生がお二人の穴を埋めて引っ張っていける存在になれるといいなと思いますし、6期生は今年が9年目で来年が10周年イヤーになるので、さらにここから成長して10周年にまた何かしらできるような頑張りたいと思います。

【竹内彩姫】

たくさんの方の支えがあって今日のライブができました。今まで当たり前だと思っていた部分が、多くのスタッフで支えている大変さを次は私が知る番だと思うので、スタッフとしてみんなの夢が叶う瞬間の近くに居られたら嬉しいなと思います。

SKE48の応援をこれからもよろしくお願いします。